

## 計算書類に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### 1. たな卸資産の評価基準および評価方法

最終仕入原価法を採用しております。

#### 2. 固定資産の減価償却方法

##### (1) 有形固定資産

定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（付属設備を除く）については、定額法を採用しております。なお、取得価格10万円以上20万円未満の資産については、3年均等償却を採用しております。

また、平成15年4月1日以後に取得した取得価格30万円未満の資産については、取得時に費用処理しております。

##### (2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

ただし、取得価格10万円以上20万円未満の資産については、3年均等償却を採用しております。

なお、平成15年4月1日以後に取得した取得価格30万円未満の資産については、取得時に費用処理しております。

##### (3) 長期前払費用

法人税法の規定に基づく期間均等償却を採用しております。

#### 3. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式を採用しております。

### 2. 基本財産の増減及び残高は、つぎのとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	0	0	0	0
建物	0	0	0	0
減価償却引当預金	0	0	0	0
投資有価証券	0	0	0	0
基本金引当預金	12,490,000	60,000	0	12,550,000
減価償却累計額(▲)	0	0	0	0
合計(基本金)	12,490,000	60,000	0	12,550,000

3. 担保に供している資産は、ありません。

4. 保証債務は、ありません。